

令和6年度事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人Wake Up Japan

1. 事業成果

各事業で対面でのイベント実施が増加した。各事業で対面でのイベント実施が増加した。東アジア平和大使プロジェクトでは、満蒙開拓平和記念館(長野県)へのフィールドワークを実施、プロジェクトの成果が含まれた共著の書籍(「日韓スタディーズ ①新たな研究と学び」)の出版がされた。エシカルとサステイナビリティ事業では、逗葉地区における活動に力を入れイベント出展を行った。また現地調査訪問事業では、ウトロ平和祈念館(京都府)、韓国市民社会、米国市民社会に関するフィールドワークを実施した。その他、武蔵大学(東京都)との連携事業としてオーストラリア Deakin 大学の学生インターンの受け入れや同大学内でのイベント出展、関西での高校生世代 対象のイベント出展など活動は多岐に及んだ。団体を通して2000名近くの人々に働きかけた。

2. 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① シティズンシップ教育事業

ア シティズンシップ啓発出前授業事業

- ・ 内容 学校や企業、市民団体向けに講師派遣の実施
- ・ 日時 2024年4月-2025年3月
- ・ 場所 東京都、神奈川県、オンライン
- ・ 従事者人員 2人
- ・ 対象者 高校生から70代までの332名
- ・ 支出額 0円

イ CHANGE 事業

- ・ 内容 若者や学生世代を対象に社会を変えるためのリーダーシップ開発研修の実施
- ・ 日時 2024年4月-2025年3月
- ・ 場所 東京都、神奈川県、オンライン
- ・ 従事者人員 5人
- ・ 対象者 子ども、若者中心に140名
- ・ 支出額 5,670円

ウ Wake Up Lab 事業

- ・ 内容 社会を変えたいと願う人々が意見交換を行う場の提供
- ・ 日時 2024年4月-2025年3月
- ・ 場所 東京都
- ・ 従事者人員 2人
- ・ 対象者 若者中心に3名
- ・ 支出額 0円

② 社会正義事業

ア 社会を変えるムーブメント事業

- ・ 内容 難民・移民、ジェンダー、気候変動、格差と貧困、先住民を重点テーマとして活動を実施
- ・ 日時 2024年4月-2025年3月
- ・ 場所 東京都、神奈川県、オンライン
- ・ 従事者人員 3人
- ・ 対象者 子ども、若者中心に118名
- ・ 支出額 28,282円

イ エシカルとサステイナビリティ事業

- ・ 内容 エシカルやサステイナビリティについて、イベントの開催やフェアトレード商品の輸入販売を通じて日常から考える機会の提供
- ・ 日時 2024年4月-2025年3月
- ・ 場所 オンライン

- ・ 従事者人員 3 人
- ・ 対象者 子ども、若者中心に 993 名
- ・ 支出額 125,184 円

③アライアンス・ビルディング事業

ア セルフケア事業

- ・ 内容 非暴力コミュニケーションやウェルビーイングに関する研修の実施
- ・ 日時 2024 年 4 月-2025 年 3 月
- ・ 場所 オンライン
- ・ 従事者人員 1 人
- ・ 対象者 13 名
- ・ 支出額 0 円

イ 東アジア平和大使プロジェクト

- ・ 内容 東アジアの平和構築を目的としたイベントを連続的に実施
ワークショップをはじめ、長野県や岐阜県など日本国内
へのフィールドトリップも実施した。
- ・ 日時 2024 年 4 月-2025 年 3 月
- ・ 場所 東京都、長野県、岐阜県、オンライン
- ・ 従事者人員 4 人
- ・ 対象者 若者中心に 75 名
- ・ 支出額 0 円

ウ 現地調査訪問事業

- ・ 内容 アメリカや韓国の市民運動を学ぶために現地調査を実施
- ・ 日時 2024 年 4 月-2025 年 3 月
- ・ 場所 アメリカ、韓国、オンライン
- ・ 従事者人員 1 人
- ・ 対象者 26 名
- ・ 支出額 172,066 円

エ 大地と地球事業

- ・ 内容 藤沢市にあるさんかく農園を訪れ農業体験を通じて、
食と農、社会を考えるイベントを開催した。
また、千葉県いすみ市の「平和道場」及び横須賀市にある
Sho Farm などを訪問し、脳と人とのつながりについての
理解を深めた。
- ・ 日時 2024 年 4 月-2025 年 3 月
- ・ 場所 神奈川県、千葉県
- ・ 従事者人員 4 人
- ・ 対象者 子ども、若者中心に 41 名
- ・ 支出額 0 円